

宮田 守男

フリーント風

(現場)からの

(320)

退位は江戸時代の18
17年の光格天皇以来
約200年ぶりで、現
行憲法下では初めて
だ。多くの場面で「平
成最後」とのアナウン
ス。「昭和生まれも、
ひと昔前」のイメージ
が増していくのだろう
と一抹の寂し
さを感じてしま
う。

私自身、平
成最後に何か

挑戦しようと、国民的
行事のNHK紅白歌合
戦の観覧に応募する
が、選にられたとの通
知が届く。驚くことに
応募総数が約100万
通で、警察官立ち合い
のもと抽選を行ったと
の内容に、今年の紅白

視聴は出場歌手ばかり
でなく、プラチナチ
ケットを勝ち取った会
場を埋め尽くす観客の
幸せ感も楽しめるだろ
う。平成最後としての
次の挑戦内容が楽しみ
になってしまい。

12月中旬 白馬中学

平成最後の機会にチャレンジする 楽しみ方を考えてみませんか

校西側に隣接して新築
された白馬村学校給食
センター完成披露式典
に区長会長の立場で参
加する。受付で受け
取った施設概要のパン
フレットに総事業費が
約9億2000万円の
事業費関係のみの記載

で、財源内訳のない内
容に驚きを感じる。情
報公開を拒むかのよう
な行政の在り方が心配
になる。

関係者に聞くと、補
助金は驚く程、少額と
の情報だった。財源の
限られた自治体が事業

教育関係者と保護者ら
の要望を取り入れた素
晴らしい施設。この施
設の整備に携わった村
長や関係者の食育教育
への熱意に敬意を感じ
なくてはいけないので
ある。

少子高齢化が現実問

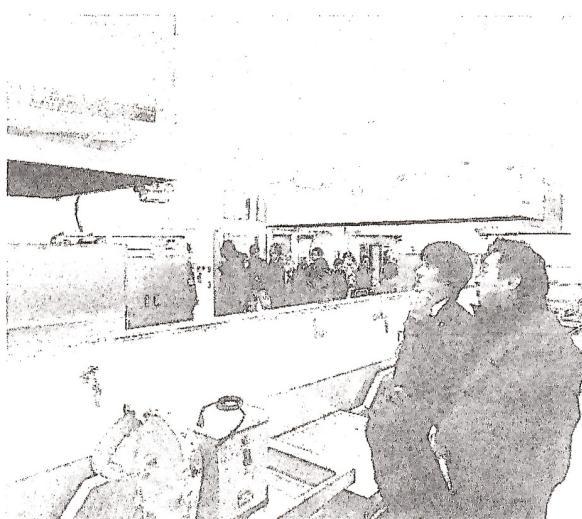
題となり、今

年白馬村で出
生した赤ちゃんの数も少な
く、また観光

シーナーを迎えて毎
日求人情報が出される
のか。どの程度の補
助金が見込めるのか。
当然給食センターの補
助算定根拠は、調理対
象生徒数であることは
明白。しかし完成した
施設は、学校関係者や

使用が始まれば2度と入れない

調理室内部の内覧会は貴重な体験だ



避けられず朝晩の三
食を地域で対応しなく
てはいけない事は明白
だ。これらの問題対応
の場面で、今回の補助
事業費の繰上げ返
(NPO法人信州地域
社会フォーラム理事・
白馬村森上)